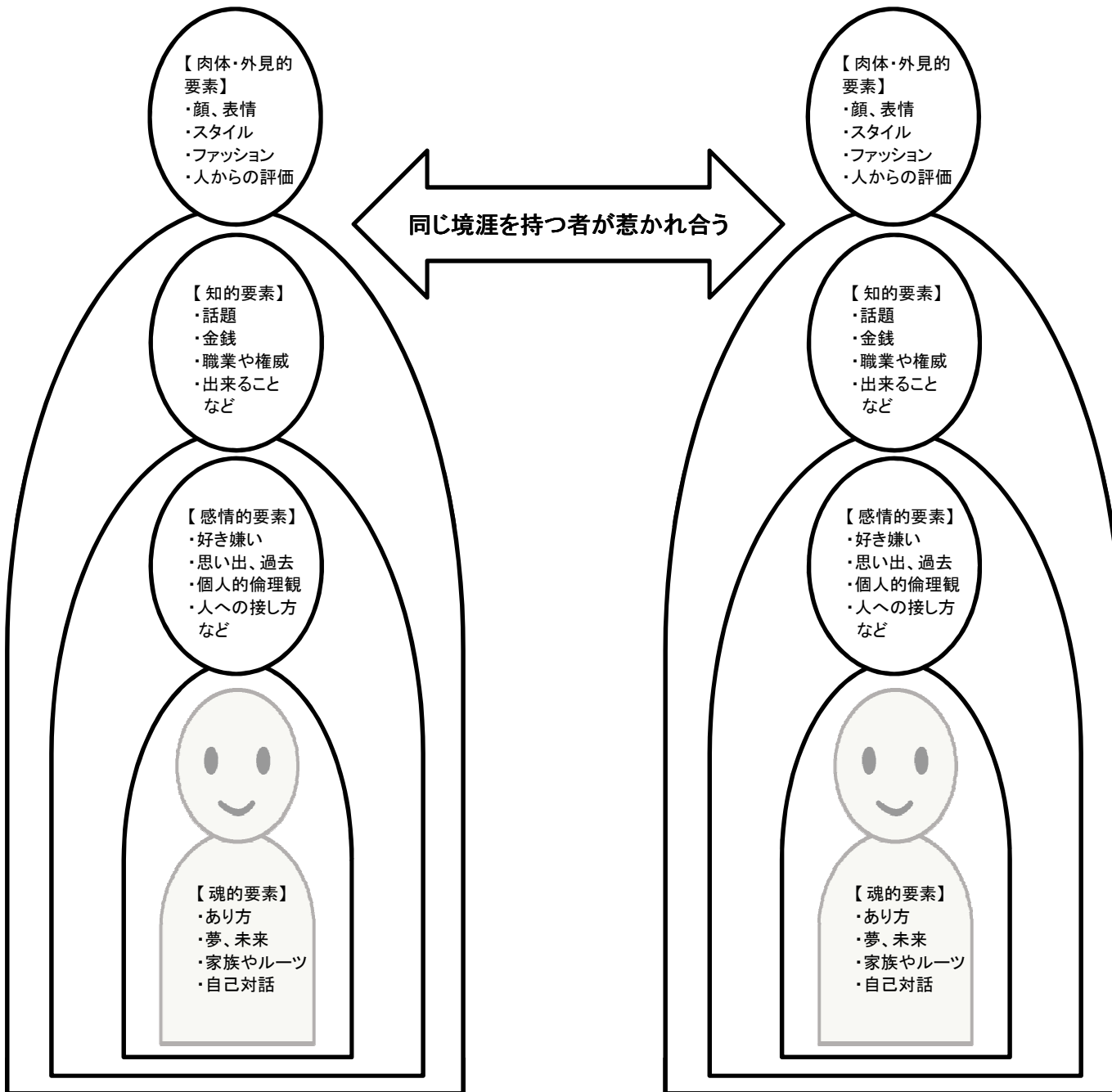


【 男女迷宮上級 】 境涯のたまねぎ



【 境涯のたまねぎ・ルール 】

- ・人は、自分と同等以上と認識する存在に惹かれる。より良い遺伝子を残そうとする本能。
- ・より多くの異性に好まれる要素を多く持つオス/メスが、いわゆる「モテる」状態。
- ・フォーカスされる要素は人によって違うが、主に左記の4つに分類される。
- ・自分が最も興味を持つ要素で価値を感じると、魅力を感じる。
- ・すべてのジャンルは、単純な上下ではなく、多様な価値観から選択される。すべての人から好感を持たれることは不可能。
- ・基本的には、もっとも外側の要素から魅力を感じ、その内側にある要素を見たいくなる。
(この人の「ヌード」を見たい、となる)
- ・好かれるスパイラルは、内側にある要素が、さらに共感尊敬できるものであり、「さらにヌードを見たい」と思える状態。
- ・離れるスパイラルは、内側にある要素が、つまらなかった場合と、互いの成長/衰退、興味の変化によりバランスが取れなくなった場合。境涯が変わった状態。
- ・どの要素も、人によって最低基準があり、そこを下回ると、興味の対象にすらならない。各要素で、個人個人が持つ最低要素は違う。
- ・自分にとって魅力的な異性と出会うためには、
 - ・各要素を強め、アウトプットする。
 - ・自分の「良さ」を理解してくれる場所に行く。
 - ・嫌われる勇気を持つ。
- ・あとは、シンプルに魅力的な同性や異性と触れること。多くの同性/異性のエネルギーに触れている人は、男性性、女性性ともに強くなる。
- ・恋は、するものでなく、なるものでなく、落ちるもの。